

グラスライニング反応機用フラッシュバルブ昇降ツール

グラスライニング（GL）反応機は多くの場合、底ノズルに液排出用フラッシュバルブが設置されます。近年、医薬やファインケミカル等の分野において、製品の付加価値化や少量多品種生産の増加により、製品切り替え時にバルブを取り外し、洗浄する機会が増えています。

「クリーンフラッシュバルブ[®]」は当社が開発した軽量、コンパクトでクリーンなバルブです。一般に高所でのバルブ取り外し作業には危険が伴うため、当社ではフラッシュバルブ専用脱着装置として「弁軽くん[®]」を開発し、作業の安全性を追求してきました。このたび更なる利便性を追求し、弁軽くん[®]では対応できなかった、反応機の下に配管がある場合や、3.0 m 以上の高所位置にノズルがある場合を想定し、新たにフラッシュバルブ昇降ツールを開発しました。

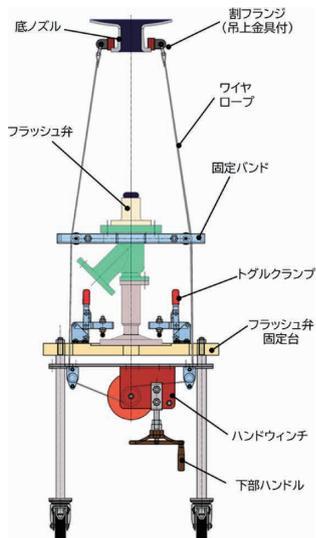


図1 昇降ツール外形図

【構造・特長】

（図1参照）ハンドウィンチによってワイヤを巻き取り昇降します。作業者は下部ハンドルを回すことでフラッシュバルブを昇降させることが出来ます。ワイヤロープを吊上げるため、割フランジを当社標準品から吊上げ金具がついた専用品に取り換える必要があります。

フラッシュバルブ昇降ツールの主な特長は以下の通りです。

- ①ハンドルでの簡単手動操作。電動ドライバでの操作も可能。
- ②ワイヤを巻き上げて昇降させるためセンターの位置合わせ不要。（図2参照）
- ③トグルクランプを採用しフラッシュバルブを固定板にワンタッチ固定可能。
- ④キャスト付きで反応機の下へ楽に移動可能。

このフラッシュバルブ昇降ツールをもちいることで多様な反応機設置状況にも対応できるため、日常のメンテナンスを安全に行っていただくことができます。GL 機器を安全にご使用いただくためにも、定期的なメンテナンスを実施していただくようお願いします。

表1 フラッシュバルブ昇降ツール主要仕様

適用フラッシュバルブ形式	サイズ	タイプ
	50/40, 80/50, 100/80	手動・自動
適用可能高さ	手動バルブ：1.0～3.0m 自動バルブ：1.0～3.0m	
昇降可能質量	約 60 kg	

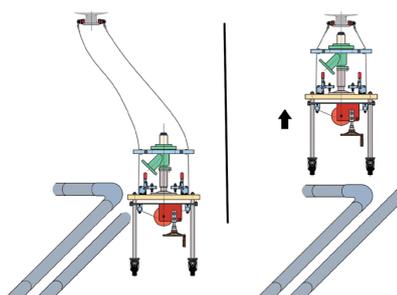


図2 昇降状況



図3 下部ハンドル